

外遊びがうれしい5月でした

空気が気持ちよく、外遊びがうれしい5月でした。爽やかな空気の中、子どもたちは散歩や外遊びを楽しんできました。

保育園の庭にきれいな野花が咲いていて、幼児クラスの子どもたちがその花を摘んできては、テーブルに飾って「お花屋さんです」「本日のおすすめはこれです！」etc.とお花屋さんになったりして楽しんでいます。

つくし、たんぽぽ、すみれさんたちは、ベビーカーに乗って、桜の園やメタセコイヤ広場に出かけ、芝生広場の上でハイハイやあんよ、いいもの探しの散歩を楽しんできました。



子どもたちの命が守られる社会に

5月8日に大津で散歩中の子どもたち16名が事故に巻き込まれ2名のお子さんが亡くなるというとても悲しい出来事がありました。心よりご冥福を祈ります。お子さんを亡くした家族のことを思うと本当に心が痛みます。その後も公園で遊んでいる子どもたちのところに車が突っ込んできて子どもたちをかばった保育士が怪我をするなど、なんともやるせない事故が起こっています。

そして、今度は川崎市でスクールバスのバス停であってはならない事件があり、小学生の子どもたちと、保護者の方が犠牲になりました。保護者の方々の見守りのある中での事件で、安全対策のむづかしさを感じました。一方、こうしたことから安全のためと学校や保育園を要塞のようにしてしまっただけで、地域や社会との接点をなくしてしまうことは、子どもたちの健全な育ちが保障されません。犯罪者を生まない社会、命が大切にされる社会作りの必要性を感じています。



運営総会にご参加ありがとうございました

先日はお忙しい中運営総会にご参加ありがとうございました。運営委員を引き受けてくれたお父さんたち(何故か全員お父さんになりました)がそれぞれに思いを語ってくださったこともとても嬉しかったです。

また、まっかぜ保育園のお父さんにお話を依頼したところ快く引き受けてくれ、「あい共連」(“あいち保育共同連合会”の略称)が大事にしている「父母と共に作る保育」のイメージをつかんでいただけたかと思っています。

総会でも説明させていたように、子どもたちのためにみんなで力を合わせて作っていく保育園です。父母の皆さんのお力をお貸しくくださいますようよろしくお願いします。

そして、これから、父母の皆さんと共にこののかぜ保育園の歴史を刻んでいきたいと考えております。

<お知らせ>



5月19日(日)、ののかぜ保育園のお披露目を催しました。地域の役職者、行政関係者、保育関係者等総勢140名の方に参加していただきました。

気持ちの良い5月の風が流れる中のお披露目会で、「まさに、ののかぜ吹き渡る保育園ですね。」「良い環境の中に出来ましたね。」等々ご意見をいただきました。また、この保育園建設にご尽力いただきました藤川原設計、加納工務店さんに感謝状が理事長より手渡されました。